



《イベント概要》

- ❖ 日時: 2017年11月25-26日 (11/25は女性に対する暴力撤廃国際日)
- ❖ 会場: ナショナルスタジアム(ダルエスサラーム市内)
- ❖ 共催: 国際協力機構(JICA)タンザニア事務所、タンザニア情報・文化・芸術・スポーツ省、National Sports Council of Tanzania
- ❖ 特別協力: ジュマ・イカンガー(元マラソン選手、イカンガー陸上クラブ会長、JICAタンザニア事務所広報大使)
- ❖ 競技: 11種目(100m走、200m走、400m走、800m走、1500m走、5000m走、10000m走、槍投げ、砲丸投げ、円盤投げ、走り幅跳び)
- ❖ 全国より選抜された約200名が参加

《目的・狙い》

- ❖ 女子選手に機会を! (ジェンダー平等の実現)
- ❖ スポーツ振興、体育教育の増進を奨励!

《背景》

タンザニア陸上界における国際大会での初メダルは、独立後間もない1965年に女子選手によってもたらされた。以後、女子選手育成の機会が限られ、タンザニア女子選手の目立った活躍はない。適切なトレーニングを受け、なるべく公式大会に出場する機会があれば、国際的に記録を残せる能力をもつ原石はある。今こそ、原石を発掘し、育て、世界に羽ばたくチャンス!

【タンザニアの女性をめぐる指標】

- ・ワースト29位/188カ国中: ジェンダー平等指数(UNDP、2015年)
- ・ワースト22位/123カ国中: 18歳までの若年結婚(UNICEF、2008-14年)
- ・ワースト21位/87カ国中: 若年出生率(15-19歳女性対1000人)UNFPA、2013年)
- ・ワースト8位: 15-49歳の女性が暴力を経験したり、救出を求めたりした比率(UN Women、2016年)

FRIENDSHIP THROUGH
SPORTS BETWEEN
JAPAN & TANZANIA



◆スポーツ・フォー・トゥモローに貢献 スポーツの普及と国際的競技レベルの向上

◆SDGs(持続可能な開発目標)に貢献



◆TICAD VIナイロビ実施計画に貢献 (分野横断的課題に対する戦略)

- ・若者や女性のエンパワメントの促進
- ・スポーツ交流の促進



ジュマ・イカンガー氏(JICAタンザニア事務所広報大使)